

挑戦

# 01

## 子どもにも学びを提供



就学前の小集団療育の一コマ

### 特定非営利活動に係る事業

## 第1号議案：事業報告 (案) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

### 事業概要

今年度は半田にも拠点を構え、個別療育は【ぽかぽか：武豊教室】・小集団療育は【てとてと：半田教室】と機能を2つに分け事業を行ってきました。それぞれの拠点の利点に即した発達支援を行ってきました。

事業内容

こども発達サポートセンターぽかぽかの運営



個別療育



小集団療育

期間  
場所

平成30年10月～令和元年9月



ぽかぽか



てとてと

### 数字で見る2018年度

専門職員 10名

有資格を持つスタッフ

Paka Pakaの常勤・非常勤（学生以外）は全て保育士・言語聴覚士等の資格を有しています。各職員が持つ有資格を土台に切磋琢磨しています。

2,512名

対象者と述べ利用者人数

知多半島をエリアとしており、南部は美浜町から北部は大府市・東海市から利用しています。

### 15秒で見る2018年度



個別は武豊、半田は小集団として支援を機能させる。

半田教室で小集団を機能させるためには、広さを生かした工夫が必要。

職員とアイデアを出しながら、壁面や活動の動きを工夫しました。

より学習が効率的になる活動ができ、バリエーションが増えました。



学習会の一コマ



## 療育等学習会事業

### 事業概要

今年度は、半田市を中心に関係機関と繋がることが出来、保育園や療育園からの依頼が多くありました。また半田市・知多南部共に強度行動障害支援者研修の講師・運営側としても参加でき地域の人材育成に関わることができました。

事業内容



発達支援サポート講座  
発達支援保育士研修



講師

期間  
場所

平成30年10月～令和元年9月



武豊町  
中央公民館等

### 数字で見る2018年度

**常勤:2人、非常勤:1名**

講師を行ったスタッフ

発達支援サポート講座からセラピスト講座への受講という形が確立され、他事業所・地域の担い手を増やせる方法がプラスされました。

**61人**

対象者と受講人数

セラピスト養成講座の受講者は知多圏域以外の現役の支援者も多く受講されています。昨年度より倍以上の参加がありました。

### 15秒で見る2018年度

目標



壁



挑戦



結果

地域での療育の担い手を増やし、家庭の療育のきっかけをつくっていきます。

発達支援にまだまだ馴染みがなく学習会への新規参加が増えませんでした。

模擬体験を中心とした発達支援サポート講座を一般人向けに開講しました。

新しい講座を増やしたことで、サポート→セラピストの流れが出来ました。



イベントでの一コマ



## 家族支援事業

### 事業概要

発達障がい児の家族のために、家庭内療育・子育て環境の質の向上を目的としています。今年度は法人内では小集団療育内茶話会を、行政が行う、地域に向けての家族支援事業に協力しました。相談しやすい場づくりと橋渡しをする人材の育成を地域と連携して作っていくことを重視した一年でした。

<p>事業内容</p>	 座談会	<p>イベント</p> 	 子育て講座 ペアレ	<p>期間 場所</p>	<p>平成30年10月～令和元年9月</p>  武豊町 中央公民館等
-------------	--	---	---	------------------	---

### 数字で見る2018年度

**常勤:3人、非常勤:3人、ピア:13名**

支援に入ったスタッフ

今年度は、児童発達支援センターでのピアサポーター養成講座にて、7名が受講され、より広い範囲で活動できる体制ができました。

**延べ186人**

対象者と利用者人数

昨年度に比べると、総参加者数は、7名減となっています。行政との協働により、市報や相談員からの情報提供など、今までにはなかった場所での広報活動ができ、公的相談機関に2件つなぐことができています。

### 15秒で見る2018年度



発達に不安のある子の家族が現状にあった必要な情報提供を受け、安定して子育てができる環境づくり。

適切な情報提供を得られる環境が少なく、学齢期の保護者の学習会・茶話会への参加率が低い。

家族支援事業を行政と連携して開催。地域での座談会の回数が増え、テーマを多様化しました。

サービスを受けていない子どもの保護者が、公的相談機関につながるまでのサポートを2件行いました。